



決議 1： 新たな頂点を目指して ジェンダー平等と女性のエンパワーメント

UNI Apro 女性委員会、2016～2019 年度ブレイキングスルー行動計画

UNI Apro女性委員会は、2014年ケープタウンで開かれた第4回UNI世界女性大会において採択された、2014～2018年度UNI機会均等局ブレイキングスルー戦略計画にコミットしている。UNI Apro女性委員会のアジェンダは部会横断的であるため、UNI Aproの各部会及びUNI機会均等局との協力が成功の鍵である。

1. 新たな頂点を目指して：社会的絆への女性の貢献

我々は不平等で排他的な世界に住んでおり、状況は悪化している。女性の状況は更に悪い。女性の労働に対する賃金は男性よりも低いことが多く、2013年の平均賃金格差は23%だった。女性が男性と同等の賃金に達するには更に45年かかると推定されている。¹

更に、ビジネスや自営業のために信用貸しを申し込む時に、女性は根強い差別に直面し、そのため不安定で安全でない低賃金の仕事に集中することになる。金融危機によっても女性は深刻な影響を受けている。2007年、女性の失業者は7200万人だったが、2012年までに、更に1300万人の女性が失業し、2017年までに女性の失業者数が大幅に減少する見込みはない²。失業率の悪化によって、過去数十年にわたって成し遂げられた男女平等における進歩が脅かされている。特に若い女性が経済危機の悪影響を受けている。

このため、アジア太平洋地域の人々、特に女性にとって、よりバランスの取れた安定した経済をつくる上で、労働組合が重要な政治機関の1つとなり、女性の権利やニーズがこの新しい経済の核となるように、UNI Apro女性委員会はUNI Aproの各部会およびUNI機会均等局と緊密に協力していく。

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、

- 女性が、社会や職場で男性と同じ真の選択の権利、労働条件、機会を享受でき、尊重されるよう求めて闘う。
- 女性労働者に、あらゆる形態の差別、セクシャル・ハラスメント、暴力、健康や個人の尊厳を脅かす危険の無い、安全で健全な労働環境を提供する。
- 賃上げを通じて労働の価値を促進し、男女同一価値労働同一賃金を求めてキャンペーンを行う。

女性に対する暴力

性別に起因する暴力は、世界中に根強く残る問題であり、あらゆる年代、学歴、あらゆる経済グループの中で起こるものである。女性及び女兒に対する暴力は多くの形態がある。身体的、経済的、性的、精神的暴力、家庭で起こるもの（家庭内暴力と呼ばれる）、コミュニティ、職場、教育機関、その他あらゆる場所で起こり得る。

¹ ILO. Equal Pay : an introductory guide, 2013. Pg. 12.

² ILO, Global Employment Trends for Women, 2012. Pg. vi.

多くの証拠から、家庭内暴力が労働者及び職場へ及ぼす影響は、その経済的負担も含め、相当大きいこと、そしてこの問題が増えていることが示されている。

また、様々な経験から、有給の雇用に就いていること、或いは経済的に自立していることが、暴力から逃れる主な手段であることも示されている。しかし、被害者はたいてい、仕事が邪魔され、生産性の低下につながり、仕事を変えなければならず、臨時やパートの職に陥ることが多い。それは収入が低くなり、より不安定な経済状態になることを意味する。

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、

- 全ての職場から、差別や搾取、暴力、セクシャル・ハラスメントやいじめやネグレクト（無関心）をなくす措置をとる。
- ドメスティック・バイオレンスや職場で暴力を受けている組合員に適切な対応を取れるよう、組合役員や労働者代表、組合の職場代表を対象として、情報提供ならびに研修を実施する。
- 団体協約の中に、ドメスティック・バイオレンスを含む女性に対するあらゆる形態の暴力からの女性の保護と女性の権利に関する項目を盛り込む。
- 職場における性別に基づく暴力及びドメスティック・バイオレンスに関するILO条約を求めるキャンペーンを支援する。

2. 新たな頂点を目指して：アジア太平洋地域の女性、組合と政治

経済的決定が行われる場に参画できる人は極めて少なく、女性が制作に影響を及ぼす機会は限られている。

過去数十年にわたって組合に加入する女性が増えていること、組織化された労働力のほぼ半数が女性という国もあること、今後10年で女性組合員数は男性を越えると予想されること³などを踏まえ、UNI Apro女性委員会はこれからも、派遣労働者、移民、インフォーマルセクターで働く人等を含め、女性労働者が多い部門で、組合の成長を促進していく。また、女性労働者の生活を向上させ、富の均等配分を支え、ディーセントな仕事と持続可能な経済成長を提供するため、団体交渉を拡充する。

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、

- 加盟組合に、女性労働者の組織化と、ジェンダー問題を議論し公表することによって、ジェンダー主流化を促進する必要性を認識するよう働きかける。
- あらゆるUNI Aproの意思決定機関において、いずれの性も少なくとも40%の代表を確保することを目標に、より多くの女性が代表されるよう意図した計画を実行し、あらゆるUNI Aproの戦略において平等を促進していく。
- あらゆるレベルで女性の組合参加促進を目指したプログラム、活動、キャンペーンを実施する。
- 団体協約にジェンダーの視点を入れ、女性労働者の権利が配慮されるようにする。
- 団体協約において女性労働者の権利が含まれる優良事例を促進する。
- 女性労働者の均等待遇が国内法／団体協約によって保障され支持されるようにし、団体交渉の対象を全ての女性労働者に拡大する。

同一労働、同一賃金

³ CENTER FOR ECONOMIC AND POLICY RESEARCH, Women Workers and Unions. December 2013.

教育、雇用機会、男女間賃金格差は本質的に関連している。我々は、性別だけを理由に、女性の賃金を低くする社会を決して認めない。

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、

- 男女賃金格差の解消に向けて、啓発キャンペーンを実施し行動を起こす。
- 企業や国家機関に対する同一賃金監査の義務化を求めてキャンペーンを行う。
- 組織化を進め、現在ほとんど団体協約でカバーされていない産業や職業におけるカバー率を拡大し、女性が多く働く分野で、我々の男女間賃金格差撲滅キャンペーンの恩恵が享受されるようにしていかなければならない。

戦略的連携

UNI Apro女性委員会は、他の社会正義団体と協力し、

- アジア太平洋地域における他のグローバルユニオンやITUC-AP、更には他の国際組織との協力を強化し、主導権を発揮しながら、地域レベルで機会均等に関する政策形成、完全な実施、モニタリング、評価に労働組合として参加する。

3. 新たな頂点を目指して：ジェンダー平等と女性のエンパワーメント

我々の取るべき選択肢は、労働者と組合が、新しい労働の世界の課題と機会に対応できるように備えることである。グローバリゼーション、技術革新、人口動態が、急速に雇用と労働市場のありようを書き換えている。この新たなグローバルな状況において、労働者の公平な取り分を求めて闘うため、我々は備えなければならない。

新しい労働の世界を再形成するにあたって、女性の中でも特に若い女性が重要な要素となる。世界の人的資源の半分は女性だからというだけではなく、女性は未だに最も活用されていない資源の1つだからだ。

1970年以降、高等教育を受ける女性の数は男性のほぼ2倍の速さで増加しているが⁴、それは労働市場には反映されていない。女性は男性と同等もしくはそれ以上の学歴があっても、給与および意思決定できる役職という点では男性と対等の立場にいるとは言えないことが研究によって示された。

このためUNI Apro女性委員会は、UNI Aproの関わる産業において、女性労働者の雇用基準を向上させ、社会や職場で取組まれている差別に対する警戒を強化するために、加盟組織と協力する。我々は、全ての人に平等と真の意味での富の創出をもたらす新たな経済世界をつくるために取り組む。

あらゆるライフステージにおける女性・女兒への教育・訓練の機会の平等

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、

- 教育は基本的人権であり、平等な社会の構築における主要な柱の1つである。従って、無償で良質の教育に誰もがアクセスできるよう政府に働きかける。教育は機会の不平等との闘いにおいて決定的な役割を果たすと同時に、貧困の次世代への連鎖を弱める。
- 女子教育により投資するよう政府に働きかける。それは、健康、貧困、国民所得、出生率に直接的な影響を及ぼすからである。
- 女子や若い女性に対する高等教育は必要ないと考える社会も存在する。こうした状況を打開し、若い女性も男性と同様に教育や職業訓練の機会を得られるようにすべきである。

啓発キャンペーン

⁴ <http://www.uis.unesco.org/Education/Pages/women-higher-education.aspx>

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、以下のような、職場における差別、暴力、排除に反対する、ターゲットを定めたキャンペーンを実施する。

- UNI「暴力の連鎖を断ち切ろう」キャンペーン
- 3月8日、国際女性デー
- 11月25日から12月10日までの「暴力反対」16日間の行動。家庭内暴力と、その職場への影響に関する意識を啓発していく。
- 同一労働同一賃金キャンペーン。男女間賃金格差の解消を促進し、女性労働者が男性労働者と同じ利益を享受できるよう取り組む。

UNI Aproは、UNI Apro女性委員会及び加盟組合と、

- UNI Apro 青年委員会と協力し、UNI Apro におけるメンタリングプログラムを通じて、次世代の女性役員を育成する。
- 女性役員及び活動家のネットワークを構築し、組合戦略を実施する。組織内及び同僚の間にジェンダーの視点を広げていき、ジェンダー平等に関する優良事例を共有するため、地域、小地域、国内の女性ネットワークを維持する。
- 現在の社会的、文化的制約を変え、男女ともに家庭と仕事を両立できるよう取り組む。
- 女性労働者に、あらゆる形態の差別、暴力、健康や個人の尊厳を脅かす危険の無い、安全で健全な労働環境をつくる。